

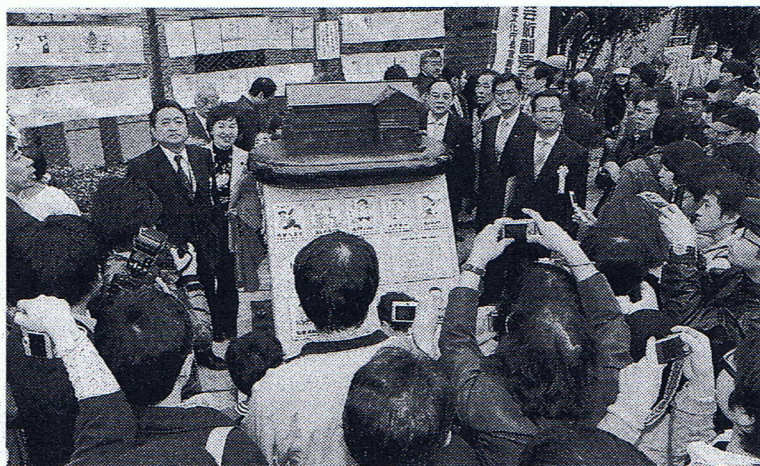
トキワ荘の記念碑を除幕

“漫画の聖地”を文化資源に

記念碑の除幕式を盛大に開催した。これには、かつてトキワ荘に住んだ漫画家たち、多くのファン、地元住民、さらに記念碑設置に尽力した公明党の区議団が参加し、盛り上がりを見せた。

東京・豊島区

東京都豊島区はこのほど、日本を代表する漫画家たちが、数多くの出世作を生み出した場所として知られる「トキワ荘」跡地にほど近い、区立南長崎花咲公園（南長崎3丁目）で、トキワ荘の記



記念碑を囲む公明党区議団のメンバーら

区議会公明党が実現に尽力

HKのドキュメンタリー番組の制作や出版物の刊行も相次ぎ、翌82年、惜しまれながら取り壊された。

近年、日本の漫画が世界的に評価される中で、漫画史に残るトキワ荘のモニュメントをつくるべきだとの機運が、地元住民はじめ、多くの漫画ファンから高まってきた。

これを受け区議会公明党（此島澄子幹事長）は、各地で視察活動を行い議会でも質問。

トキワ荘を文化資源とし、漫画文化発祥の地を、全国に発信できるよう区側に求め、地元商店会とも連

奥行き170センチの御影石仕様。トキワ荘をモチーフに、漫画家本人の自筆似顔絵とサインを配置。

さらに、56〜58年ごろの「二階見取図」によって、漫画家たちの暮らしがうかがえる。漫画ファン垂涎の碑に仕上がっている。

式典には、当時トキワ荘に住んでいた漫画家の鈴木伸一、水野英子、よこたたくお、の3氏が出席。さらに、トキワ荘記念碑設置の喜びを分かち合おうと、全国から約2000人のファンが参加。除幕の瞬間、会場は一瞬とよめき、その後、歓声と万雷の拍手がわき起こった。

あいつの中
で高野之次郎長
は、「今秋にト
キワ荘に関する漫画家の企
画展を実施する」と発表。

発祥の地として全国へ発信

漫画文化で街づくり

手塚治虫をはじめ、寺田ヒロオ、藤子・F・不二雄、藤子不二雄A、森安なおや、石ノ森章太郎、赤塚不二夫など、日本を代表する漫画家が青春時代を過ごしたトキワ荘。建物があった南長崎3丁目（旧椎名町5丁目）は、多くの漫画ファン

から「漫画の聖地」と呼ばれ、特別な場所とされている。

携し、運動の推進役を果たしてきた。

老朽化のため、解体が決まった1981年には、N

設置された記念碑「トキワ荘のヒーローたち」は、高さ170センチ、幅160センチ、

を、さらに進めていく」と抱負を述べた。

トキワ荘「二階見取図」と本人自筆の似顔絵、サインが盛り込まれた記念碑

